



学校だより

教育は愛

令和5年8月29日発行

さいたま市立本太小学校

Tel 048-882-3007

<http://motobuto-e.saitama-city.ed.jp>

e-mail motobuto-e@saitama-city.ed.jp

校長 千葉 裕(ちば ひろし)

◆ 2学期は成長の花が開く時です！

いよいよ2学期がスタートしました！

子どもたちの元気な笑顔と再会できるのを首を長くして待っていました。

さて、2学期は、運動会や音楽会をはじめとする子どもたちの心がワクワクするような行事を沢山計画しています。

私の経験上、子どもたちが、学習面、学級生活、友達関係等で成果を出すには100日間を要します。4月10日から始まった令和5年度の教育活動は、10月10日に丁度100日目を迎えます。

子どもたちは、この頃から今の学年で学んだことを次々と花開かせるはずです。

子どもたち一人ひとりの花がより鮮やかに、大きく咲き誇れるよう、教職員も大きな「愛」をもって教育活動に邁進してまいります。

今学期も保護者・地域の皆様から変わらぬご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



◆ 熱中症に注意！！

今年の夏は、世界的に異常な暑さを記録しています。お盆を過ぎても、猛暑は留まるどころを知りません。

先日も、下校時や体育授業後の移動時に熱中症を発症した事例が報道されました。学校でも子どもたちの健康観察と指導には、十分に配慮してまいります。

また、下校時の子どもたちの様子で、変調を見かけた場合には、直ぐに119番通報するなどのご協力をいただければ助かります。

かけがえのない子どもたちの命と健康を学校と保護者・地域の皆様の強い連携で、守っていきましょう！

「**地域の子 みんなの愛で育てよう**」

◆ 本校の子どもたちの学力について

夏季休業中の教員研修で教育研究所の指導主事から、本校の子どもたちの学力についてご指導をいただきました。

本校の子どもたちの学力は、全国学力・学習状況調査及びさいたま市学習状況調査の結果を見ても、大変良好な結果を示しています。特に基礎的な計算や漢字、読解力等については、存分に力を発揮しています。

一方課題をあげるとすれば、単なる読み書きではなく、問題文をよく読み込まないと誤答に陥ってしまうような問題です。

何を聞かれているのか、どの情報を、どのように活用するのか、問題を俯瞰しながら深く考える力が求められています。

その力を身に付けさせるためには、日頃から「なぜ？」「どうして？」という思いを大切に、自分なりの解決方法をじっくりと考える習慣が必要になります。

私たちは、日々の授業の中で、単に解法を指導するのではなく、子どもたちの気づきや思いを大事にします。そして、ICTを活用するなどして、自分で調べた情報を基に表現できるような学びを確立していきたいと思えます。

ご家庭の生活の中でも「なぜ？」「どうして？」という子どもたちの気づきをいっぱい、引き出してあげてください。



「**未来社会に向けて、シン化し続ける本太小学校！**」～すべては、未来に生きる子どもたちの幸せのために～